

市立武蔵野会館

第56号

# あいスポットプレス

発行元 市立武蔵野会館運営協議会  
 責任者 会長 藤田浩行  
 事務局 昭島市市民部生活コミュニティ課  
 042-544-5111（代表）

## CONTENTS

P 1 総会開催予告 委員会報告

P 2 利用者紹介

P 3 武蔵野会館案内

P 4 防災委員会報告

## 市立武蔵野会館運営協議会 第17回 定期総会

日時：令和4年5月15日（日）午後3時開会  
 場所：武蔵野会館2階集会室



新型コロナウイルスの影響で定期総会は、延期または中止になる場合があります。中止になる場合は、書面議決になり、議案書並びに書面表決書が送付されますので、指示に従って、回答をお願いします。

予定通り実施される場合には、当日、議案書が配布されます。

上履きを持参願います。

## 委員会報告

## ■ 安全まちづくり委員会

青パト巡回はまん延防止等重点措置の期間中は、休止しました。

## ■ 美しい街づくり委員会

マナーアップキャンペーンは中止しました。

## ■ 心と体の健康づくり委員会

スマートフォンの使い方講習会を計画中です。

## 武蔵野会館運営協議会活動日誌

1月	12日	1月定例役員会 あいスポットプレス55号発行
2月	9日	2月定例役員会
	26日	防災DVD放映会（中止）
	27日	15B避難所運営訓練（中止）
3月	9日	3月定例役員会
4月	13日	あいスポットプレス56号発行

深めよう地域の絆・見直そう互近所の力

武蔵野会館 利用グループの紹介

武蔵野会館は、市内の市立会館では唯一、地域の個人、団体、機関から選出された協議会役員が市と連携して運営する会館として、平成17年11月3日に設立されて以来、多くの皆様にご利用いただいております。今回は会館を利用されているグループの皆さんをご紹介します。



くじらギター重奏団

2011年に同じ先生の門下生の集まりから結成。コロナ下では、練習する場所がなくて十分な練習が出来ませんでした。みどり会館と武蔵野会館を使っています。老人ホームなどにも出かけています。5月には府中でギターのフェスティバルがあるのでそれに向かって猛練習中。



トリム体操むさしの

トリムとは造船用語で、整備するところから、体の各部をメンテナンスするための体操です。道具を使わず、音楽に合わせて行います。多くの人が集まって、仲間から学び合って、体を整えています。平成17年に武蔵野会館が出来た時から、利用しています。



糸東流順道館本部

昭和36年から、空手道場を開き引き継がれています。この会館以外にも、富士見会館などを使い、週に4回ほど練習をしています。空手道は奥が深く、老若男女を問わず、多くの方に参加していただきたいです。糸東流順道館支部昭島市空手道協会に加盟しています。



むさしの養生サークル

健康気功を約10年前から月に3回行っています。気功とは、腹式呼吸により、穴（つぼ）や経絡（けいらく）を刺激して気と血の流れをよくする術です。現在は会員は9人ですが、多くの人に参加していただいて地域の皆さんの健康増進に寄与したいと思います。



レファ昭島

月に3回程度フラダンスの練習をしています。利用時間内で各人の参加できる時間に合わせてクラス分けして練習しています。コロナ下では、会館が使えなかった時期もあり、オンラインで練習したこともありました。4月には東京多摩音楽祭で、発表会を行う予定です。



Tango Aromatico

アルゼンチンタンゴの練習をしています。アルゼンチン人の先生の指導を受けて、1~2週間に1回のペースで練習しています。会館のできた当初から利用しています。コロナ時期には休止して昨年9月末から再開しました。ダンスの習得と健康づくりによいです。

ここに掲載のグループは、会員を募集しています。武蔵野会館までお問合せ下さい。042-500-4320

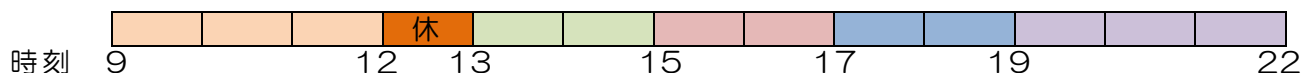
## 武蔵野会館を案内します

武蔵野会館は、地域住民の文化・コミュニティの場として、住民相互の連帯と豊かな地域社会を築くための施設です。市内に在住、在勤又は在学している営利および宗教活動を目的としないグループやサークル等の団体は、文化・軽スポーツ・レクリエーション活動の場などとして無料で利用できます。ただし、政治活動のうち、入党の勧誘・募金行為・署名活動・特定の政党の利害に関する行為を目的とする場合は施設を利用できません。

- 開館時間 火曜日から日曜日の午前9時～午後10時まで  
月曜日（休館日を除く）、祝日、月曜日が祝日のときの翌火曜日は午前9時～午後5時
- 休館日 毎月 第4月曜日（会館は利用できません。市民課業務は下記の通りです）
- 利用可能室

室名	通称	階	定員	設備・使用目的	室名	通称	階	定員	設備・使用目的
学習室1	実習室	1F	30	調理実習ほか	集会室1	同左	2F	40	舞台 音響設備あり
学習室2	パソコン室	1F	7	Wifi使用可	集会室2	同左	2F	30	グループ練習等
学習室3	自習室	2F	25	自習、パソコン持込可	集会室3	同左	2F	30	壁鏡あり
休養室	和室	1F	30	生け花・お茶・将棋等	保育室	同左	1F	20	保育・子育て活動
音楽室	音楽室	2F	30	防音室 ピアノあり	注：学習室1以外は、土足禁止です。				

- 学習室3以外の利用時間は次の色分け区分によります。



- 学習室3の利用時間は  
小学生：午前9時～午後6時 中学生：午前9時～午後8時  
高校生以上：午前9時～午後10時 ※予約不要です
- 学習室3以外の申込み（予約）について（IDのある団体のみ）  
公共端末機や家庭のパソコン、スマホから申し込みが出来ます。  
<http://www.city.akishima.lg.jp/> から。  
「公共施設予約システム」をクリック  
申し込みは次のとおりです。



スマート  
フォンなど



携帯電話

申込み方法		申込み時期	対象
公共施設予約システム	抽選申込み	利用したい月の3か月前の初日から ・抽選申込 1日～10日 ・抽選 11日 ・抽選確定期間 11日～20日	「昭島市公共施設予約システム利用団体登録申請書」により申請し、「ID」を付与された団体
	予約申込み	利用したい月の2か月前の初日から 利用日の7日前まで	
窓口申請	予約申込み	利用したい月の2か月前の初日から	子どもの団体 IDのない団体

- 市民課業務  
武蔵野会館では以下の業務を行っています（平日8時30分～17時15分）。  
ただし、土曜日・日曜日・祝日年末年始は除きます。
- ① 各種証明書の発行（手数料および詳細については会館窓口までお問い合わせください）

証明書の種類	証明書の種類
住民票の写し	除籍全部・個人事項証明書
印鑑登録証明書	改製原戸籍 謄本・抄本
除票・改製原住民票	戸籍附票 全部・一部の写し
住民票記載事項証明書	身分証明書
戸籍全部・個人事項証明書	課税（非課税）証明書

- ② 交通災害共済の加入受付

- 設備（利用は会館利用者等に限りです）
- ① 印刷機（モノクロ） 印刷は1原稿につき20枚以上です。印刷用紙をご持参ください。無料です。
- ② コピー機 コンビニにあるものと同じです。有料です。
- ③ 公共端末機 施設の予約に使用します。
- ④ 使用可能機器 カセットCDデッキ 液晶プロジェクタ 将棋盤 碁盤 ホワイトボード

問合せ先 会館窓口 500-4320 市役所 社会教育課 544-5111 内2253



## ■ 防 災 委 員 会

## 東京防災学習セミナー「地域で取り組む要配慮者対策」実施報告

防災委員長 福田 協司

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止を考慮して、会員の皆さんがご自宅で受講できる動画配信による防災学習セミナーを開催しました。災害基本法の改正により、地域による要支援者の支援体制づくりが進められているこの時期に合わせ、テーマは「地域で取り組む要配慮者対策」としました。セミナー受講後、自治会長、自治会防災役員、武蔵野会館運営協議会役員等にアンケートを提出いただきましたので、その結果について報告します。

## 1. セミナー概要

- a. 実施期間 2022年2月15日～3月14日
- b. 講師 中臣 正広氏 (一財)日本環境衛生センター技術調査役
- c. 講義時間 約90分(講師によるセミナー:約60分 防災ブック東京防災の解説など:約30分)

## 2. アンケート結果

## a. 提出者数 30名

性別 女性3名(10%), 男性27名(90%)

年代 30代2名(7%), 50代8名(27%), 60代10名(33%), 70代9名(30%), 80代1名(3%)

所属 自治会の役員29名(97%), 地域住民・マンションの住民1名(3%)

## b. 受講形態 専用URL(個人)15名(50%), DVD(個人)8名(27%), その他7名(23%)

## c. 動画配信によるセミナーについて

満足7名(23%), 概ね満足14名(48%), 普通7名(23%), 不満1名(3%), 未記載1名(3%)

①自分の都合で見ることができた。一度に時間を取れなくとも後から続きを見ることが出来た。もう一度確認したい場所を見直すことができた。

②質問ができないのが難点。

## d. セミナーの時間

長い12名(40%), ちょうどよい15名(50%), 未記載3名(10%)

①セミナー(60分)は休憩なしで見られました。「東京防災」の紹介はスキップしても良いと思います。

②集中して見られる時間の長さだから。

## e. 講義の内容

満足2名(7%), 概ね満足15名(50%), 普通10名(33%), 未記載3名(10%)

①それぞれの重要点が理解できた。

②要配慮者に対しての避難行動で知らないことが多かったので、知れてよかった。

## f. 講師の教え方

満足5名(17%), 概ね満足14名(47%), 普通8名(26%), 未記載3名(10%)

①ポイントを指摘しながらの丁寧な説明で、分かりやすかった。

②文章が少なく、色別図等が多く見やすかった。

## 3. その他感想、意見等

①オンライン配信によるセミナーの試みは概ね良かった。

②災害時の地域で進める要配慮者支援について学ぶという目的がきちんと伝わっていない。

③今回学んだ知識を実践することで防災への対応力を強化したい。

④次回のセミナーでは会員以外の方への情報提供として掲示板にチラシを貼る予定。

⑤高齢者にはスマホやパソコンは馴染みにくいので講演会はやはり講師と受講者の対面形式がよい。

⑥自治会員の防災への意識づけを今まで以上に高める必要がある。

⑦専門団体と協働した要配慮者支援は15ブロックで進めると効果的。

ご協力ありがとうございました。いただきました提案を今後の活動に生かしてまいります。